



花
山
天
文
台

一般公開

日時：2015年10月17日(土) 13:00～20:00

場所：京都市山科区北花山大峰町 京都大学 花山天文台

交通：京都市営地下鉄東西線蹴上駅(1番出口)よりシャトルバスを運行

参加費：無料、45cm屈折望遠鏡による観望のみ有料(一般大人 1000円、高校生以下 500円)

ホームページからの事前申し込みが必要

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/education/open2015kwasan/>

受付期間：9月3日(木)11:00～9月24日(木) 定員：先着300名(定員に達し次第締切)

45cm屈折望遠鏡による観望(小学生以上対象)は抽選(100名)

主催：京都大学大学院理学研究科附属天文台、NPO法人花山星空ネットワーク

共催：京都市教育委員会 後援：京都府教育委員会

イラスト：京都芸術デザイン専門学校 岡山瑠佳

◎一般公開のお知らせ

京都大学花山天文台では、来る 10 月 17 日(土) に一般公開を行います。花山・飛騨天文台で現在行われている最先端の天文学研究をわかりやすく説明しますので、お気軽にお申し込み下さい。事前申し込みが必要です。

[公開施設と内容]

- ・花山天文台の主要な観測施設、研究施設などの公開および展示陳列
- ・望遠鏡による天体観望(昼:太陽、夜:月など)
- ・京都大学関係者などによる、太陽や宇宙に関するミニ講演会
- ・4次元デジタル宇宙シアター(国立天文台提供の Mitaka に、京大オリジナル 3D 映像を加え、宇宙旅行を疑似体験)
- ・太陽黒点スケッチ(昼)や工作(夜)などの各種体験コーナー

[参加費] 無料(夜の 45cm 屈折望遠鏡による観望会を除く)

夜の 45cm 屈折望遠鏡による観望会(小学生以上対象)の料金:

一般: 大人 1000 円、小学生~高校生 500 円 花山星空ネットワーク会員: 大人 500 円、小学生~高校生 無料

[申込方法]

- ・HP (<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/education/open2015kwasan/>) から登録のうえ、お申し込み下さい。
受付期間: 9 月 3 日(木)11:00 ~ 9 月 24 日(木) 定員: 先着 300 名(定員に達し次第受付を終了します)
45cm 屈折望遠鏡による観望は、抽選 100 名。抽選結果は、9 月 25 日以降に返信します。
- ・往復葉書の場合は、以下を明記の上お申し込み下さい。9 月 3 日(以降)に天文台に届くように投函して下さい。
(1)代表者の氏名(ふりがな)と連絡先(住所、電話番号) (2)ほかの参加者(4 名まで)の氏名
(3)45cm 屈折望遠鏡による観望の希望の有無

宛先: 〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町 京都大学花山天文台 一般公開係

◎天文台基金について

京大理学研究科附属花山天文台は、1929 年(昭和 4 年)の開設以来 80 年以上にわたり、わが国における天文学の観測拠点の一つとして、最先端の天文学研究を推進してきました。その一方で、戦前の時代から一般市民向けの天体観望会を開催するなどにより、天文学・自然科学の教育普及活動の拠点としても重要な役割を果たしており、「アマチュア天文学の聖地」とも呼ばれています。現在も市民団体や行政と連携して、子どもたちへの科学教育と市民の生涯学習に貢献しています。そして 2013 年 1 月には、花山天文台が京都市の「市民が残したい「京都を彩る建物や庭園」」として選定されました。「創立以来、世界の天文学研究をリードしてきた。山科盆地から北西を望むと、東山に銀色のドームが 2 つ並び、多くの市民から親しまれている」というのが、推薦理由です。このように、当天文台は、地域からも親しまれています。

しかしながら、近年の予算削減の影響を受け、当天文台は、定常的な維持・管理、施設の保守に関わる予算すら工面が困難な状況にあります。今後、当天文台を安定的に維持運営し、さらに発展させていくため、京都大学は必要な研究施設等を設置・整備する努力を続けていきます。このような活動を皆様にご支援して頂くために、我々は「天文台基金」を創設しております。皆様方には、この趣旨をご理解の上ご賛同いただき、格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。よう何卒よろしくお願い申し上げます。

京都大学天文台基金

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/kikin/>

京都大学大学院理学研究科附属花山天文台

〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町

電話: 075-581-1235, FAX: 075-593-9617

